

エリアブランディング構想策定事業支援業務受託候補者選定公募型プロポーザル

質問に対する回答一覧

No.	該当箇所		質問内容	回答
1	実施要領 及び様式 1	1 ページ 3 参加資格要件 (1) 単体企業の場合	実施要領P1-2 (1) のア〜カと様式1のア〜カで内容が異なります。どちらを参加要件と考えればよいでしょうか。 特にキの管理技術者の資格は、技術士（都市および地方計画）と指定がありますが、関連するテーマの技術士、博士などの学位、認定プランナー、一級建築士では代用は不可でしょうか。	様式1を実施要領に合わせて修正しましたので、新たな様式で作成をお願いいたします。 管理技術者の保有資格は技術士（都市及び地方計画）としてください。その他の資格での代用は不可です。 なお、管理技術者が技術士（都市および地方都市）に加えて認定都市プランナー（土地利用計画、景観、都市計画デザイン等）の資格を有する場合は、客観的評価の評価点が10点となります。また、主任技術者の場合も同様となります。詳細は評価基準表をご参照ください。
2	実施要領	2 ページ 3 参加資格要件 (1) 単体企業の場合 カ	同種業務は、市域全体ではなく、特定のエリア・施設の構想や調査をさし、類似業務は、各種都市計画策定と考えてよいか。どこで線引きされるのか具体例をあげてご教示いただきたい。	同種業務はエリアブランディングに関わる業務または市場調査業務としています。エリアブランディングに関わる業務については、関係者と丁寧対話による関係性構築と合意形成を重要視しているため、これらに該当するものが同種に該当すると考えています。 なお、特定の施設に関する調査や構想策定は同種、類似いずれにも該当しません。
3	実施要領	6 ページ 8 審査方法 (1) 審査	審査委員会委員の構成（お名前、ご所属など）を教えていただけますか。	審査委員は、小田原市の課長級職員5名で構成しております。 氏名、所属等については、審査委員との個別の接触を避ける目的から非公開としています。 なお、実施要領3 (1) エについては、当市で該当の有無を確認します。
4	仕様書 (案)	2 ページ 4 業務内容 <令和6年度> (1) 対象エリアに関する情報収集	「過年度に実施している観光等に関するアンケート調査や交通量調査、空き家調査等の結果」について資料を提供していただけないでしょうか。	過年度に実施している観光等に関するアンケート調査、交通量調査等の資料については、各ホームページで閲覧・取得が可能です。 その他、提供可能な資料等については、契約締結後にご提供が可能です。
5	仕様書 (案)	2 ページ 4 業務内容 <令和6年度> (1) 対象エリアに関する情報収集	アンケート、交通量調査、空き家調査などの結果ですが、公開されているようでしたら正式名称、URLをご教示お願いいたします。	質問4の回答を参照してください。
6	仕様書 (案)	2 ページ 4 業務内容 <令和6年度> (4) 御幸の浜の活用に関する来訪者実態調査 ①市場調査	市場調査は、海水浴目的、海水浴以外目的の来訪者の想定サンプル数、調査実施回数、時期に指定があればご教示お願いいたします。	海水浴目的の調査は海水浴客が多く見込まれる7月下旬～8月上旬の休日、海水浴目的以外の調査は秋頃を想定していますが、有効的な調査結果が得られる時期を踏まえてご提案ください。 サンプル数、実施回数は指定しませんが、年齢、性別、世帯構成など、幅広いニーズを一定数把握できる方法をご提案ください。例えば海水浴目的以外の調査では、御幸の浜で開催される各イベントを活用した方法などが有効と考えています。
7	仕様書 (案)	2 ページ 4 業務内容 <令和6年度> (4) 御幸の浜の活用に関する来訪者実態調査 ①市場調査	地域活動団体、周辺店舗の連絡先一覧は市から御恵与いただけると考えてよいでしょうか。また、想定サンプル数があればご教示をお願いいたします。	地域活動団体や周辺店舗の一覧について、提供可能なものについては契約締結後に提供します。 なお、対象エリア内の自治会や活動団体、周辺店舗などへの本事業の概要説明の際には、業務受託者として同行いただくことを想定しています。
8	仕様書 (案)	2 ページ 4 業務内容 <令和6年度> (8) 先進事例調査	ワークショップは1回、情報発信が3回という理解で相違ございませんでしょうか。SNSにおける情報発信について1回というのは、小田原市のアカウントを利用した投稿を1回とカウントし、時期をあげてリマインドを2回することで3回と考えてよいでしょうか。あるいはこのプロジェクト用にアカウントを新たに開設する場合、アカウントの周知を既存の市のインフラを利用することは可能でしょうか。	ワークショップは令和6年度に1回以上、令和7年度に2回以上、合計3回以上を予定しており、それぞれについて3回程度の情報発信を想定しています。 当該ワークショップは、若い世代を含めた幅広い事業の周知やまちづくりへの機運を高め、また、構想における対象エリアの関係者との合意形成を図ることを目的としますので、積極的な参加を促す周知方法やタイミングについても効果的な方法をご提案ください。なお、SNSのアカウントについては、本事業用に新たに作成いただくことを想定していますが、市ホームページ等を活用したアカウントの周知は可能です。

エリアブランディング構想策定事業支援業務受託候補者選定公募型プロポーザル
質問に対する回答一覧

No.	該当箇所		質問内容	回答
9	仕様書 (案)	3 ページ 4 業務内容 <令和6年度業務> (7) 公共空間の活用方法検討とサウンディング調査準備	「施設構成・機能・施設配置計画を検討」と具体的な検討結果が求められると想定しておりますが、この検討においてf/s試算も必要とお考えでしょうか。	本業務は構想策定業務であるため、現時点では公共空間の活用方向検討におけるFS試算は求めませんが、地域の関係者等との検討において実現可能性を重視する意見が多い場合、必要になる可能性はあります。なお、実施要領の2業務概要(4) 上限額内での企画提案は可能です。
10	仕様書 (案)	3 ページ 4 業務内容 <令和6年度業務> (8) エリアブランディングに関するワークショップ等の開催	ワークショップ会場の確保は、貴市により行っていたらご希望でしょうか。	ワークショップ会場は、公共施設であれば、原則、当市で確保しますが、企画提案により公共施設以外(有料施設)で開催する場合は、業務受託者での確保をお願いします。
11	仕様書 (案)	3 ページ 4 業務内容 <令和6年度業務> (9) 構想策定検討会議の開催・運営支援	参加者の人選は、貴市により実施されるという理解でよろしいでしょうか。具体的な参加者が決まっていればご教示願います。また、会議会場の確保は、貴市により行っていたらご希望でしょうか。	検討会議の人選は原則当市で行いますが、地域関係者へのヒアリングや業務受託者との調整の中で、追加・変更を行う場合があります。現時点では、小田原市観光協会をはじめ、対象エリア内の自治会や、小田原かまぼこ通り活性化協議会など、法人や任意団体の方々を想定しています。会議会場の確保は、質問10の回答を参照してください。なお、会議開催時期の検討や連絡調整をはじめ、資料及び議事録作成等については、業務受託者が行うものとなります。
12	仕様書 (案)	4 ページ 4 業務内容 <令和7年度> (4) 事業スキーム及び実現プロセスの検討 ②実証事業計画の検討・取りまとめ	実証事業を行うにあたって、公共空間の整備活用とは、公社用地などの建て替えを指すのか、リノベーションなど部分的な改修を指すのかご想定があればご教示願います。	実証事業における公共空間の活用方策(建て替えやリノベーション等)については、市場調査やヒアリングなどの各種調査結果を踏まえて検討するものと考えています。ただし、御幸の浜プールについては小田原市スポーツ施設整備基本計画の策定状況との整合を図ることとしています。なお、小田原市土地開発公社用地については、現在建築物はありません。上記を踏まえて企画提案をお願いいたします。
13	仕様書 (案)	4 ページ 4 業務内容 <令和7年度> (4) 事業スキーム及び実現プロセスの検討	実証事業を行うにあたって民間事業者の活用などに制限(地域事業者を活用することなど)があれば、ご教示いただけないでしょうか。例えばスポーツジムや教育サービスなどを提供する具体的な民間事業者が入居することでサービスを提供するというご提案も可能か。	実証事業については、本業務を踏まえて実施するため、現時点ではお答えできません。
14	仕様書 (案)	4 ページ 4 業務内容 <令和7年度> (4) 事業スキーム及び実現プロセスの検討	実証事業については、通信環境や人流データなどを活用した提案をする場合、具体的な事業者を指定して提案することは可能か。また、実施にあたっての想定されている予算規模があればご教示いただきたい。	質問13の回答を参照してください。
15	仕様書 (案)	6 ページ 12報告書の作成及び成果物の提出	令和6年度の成果物は、業務報告書(中間):4部、電子データ:一式、その他資料:一式を提出するという理解でよいでしょうか。	お見込みのとおり、令和6年度業務の内容についての業務報告書(中間)を提出してください。